



## 中野ひな市

3月31日・4月1日の2日間、市街地において「中野ひな市」が開催されました。初日は、中野人形・立ヶ花人形の展示即売会が開催され、購入権と購入順を決める抽選会には、全国から集まった大勢の土人形ファンが長蛇の列をつくりました。また、夜には恒例の「大灯籠びな行進」が行われ、中野土人形をかたどった大灯籠びなを西町祭祀団の皆さんらが威勢良く担ぎ、練り歩きました。このほか、両日にわたり、全国約20カ所の土人形を一堂に集めた全国土人形即売市などが行われ、市街地は大勢の人でにぎわいました。



## 拡幅した道路を園児が渡り初め

主要地方道須坂中野線から旧中野高校跡地への進入路として拡幅改良工事を行った「市道東町10号線」(小館)において、3月8日、さくら保育園の園児が「渡り初め」を行いました。記念式典で、クレーンに吊るされた金色のくす玉を園児が割ると、「祝完成」の垂れ幕が登場し、歓声が上がりました。また、真新しいアスファルト舗装の上を園児が元気に手をつないで歩き、ショベルカーなどの重機による作業を見学しました。



## 高校生が模擬投票を体験

3月3日に中野立志館高校の3年生が、16日に中野西高校の2年生が模擬投票を体験しました。これは、選挙権年齢が18歳以上へ引き下げられることに伴い、選挙の仕組みや投票参加の意義について理解を深めてもらおうと、県と市の選挙管理委員会が連携して実施したものです。

架空の県知事選を想定し、票を投じた生徒たちは、「実際の投票のような経験ができて参考になった」と話していました。



## 小中学校・卒業証書授与式

3月16日に市内の小学校11校と、17日に中学校4校で卒業証書授与式が行われ、小学生420人、中学生473人が卒業しました。式では、在校生や保護者など大勢の出席者が見守る中、卒業生が入場し、校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡されたほか、来賓や在校生などから卒業生にお祝いや感謝の言葉が贈られました。卒業生たちは、学校生活での思い出を胸に、凛とした表情で新しい旅路へと歩み始めました。

【写真：日野小学校（左）、高社中学校（右上・右下）】



## 土人形絵付けコンテスト表彰式

3月20日、中野陣屋・県庁記念館において、「第10回土人形絵付けコンテスト」の表彰式を開催しました。このコンテストは、土人形の愛らしさと素朴さを感じてもらうため開催しているもので、昨年10月1日から4カ月間作品を募集したところ、小学校低学年、同高学年、一般の3部門に396点のご応募をいただきました。審査の結果、各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点が入選し、受賞者に表彰状をお渡ししました。



## スプリングコンサート

3月12日、中山晋平記念館において、中野市合併10周年記念「スプリングコンサート2016」を開催しました。当日は、第1部としてコカリナサークル「平野スカイ」の皆さんが出演し、第2部では結成60年を超える伝統ある女声合唱団「木曜会」の皆さんが出演しました。コンサートでは、春にちなんだ曲が多く、コカリナの素朴な音色や美しい歌声が会場いっぱいに響き渡り、心温まる雰囲気が来場者を包み込んでいました。